

1. 学習項目

タイピング

2. 本時の目標

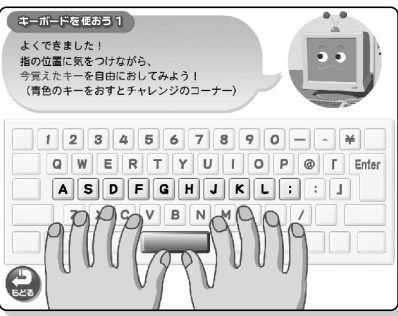
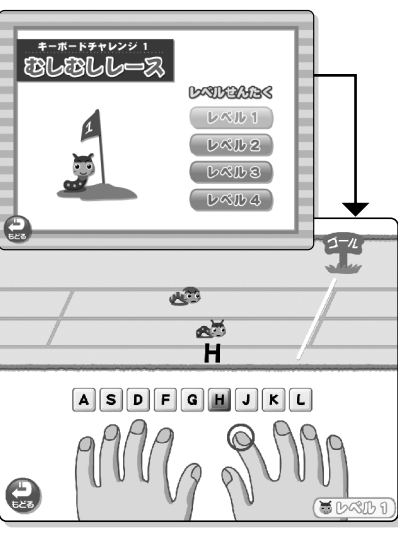
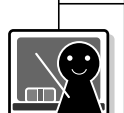
- ・キーボードの基本的な使い方を学ぶ。
- ・ホームポジションを理解し、積極的に練習をする。

3. 本時の展開

ソフト
該当項目

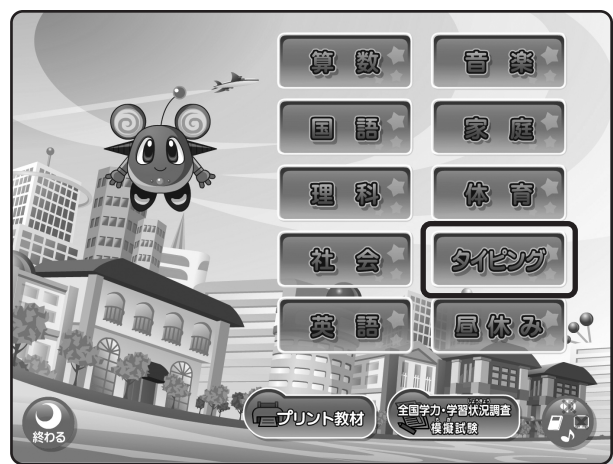
『タイピング』
使ってみよう1
チャレンジ1

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		「算数や国語の時間に、パソコンはもう使いましたね。」 「正しいキーボードの打ち方をマスターすると、文章をパソコンで書く時、とても早く入力できますよ。」 「みんなも、早くかっこよくキーを打てるようになりたいと思いませんか？」	「算数で使ったよ。」 「国語でも使ったね。」 「ふうん。」 「いいなあ。」 「なりたい！」 「なりたいです！」
見通しをもつ	  	タイピングの基本である、ホームポジションの練習をする。 「いつもは、マウスを使っていましたが、今日はキーボードを使います。」 教師用の画面を見せながら、児童の前にあるパソコンのキーボードのキーを押させるとよいでしょう。(説明の時は、児童のパソコンの電源を入れない方が、統一して進めるかもしれません。) 「みなさんも、自分の前のキーボードの青いキーを押してください。」 「まず、左手の人差し指を青いキーの上に置き、そのままゆっくり押してみよう。」 順番に、「D」「S」「A」と進む。 「今の位置は、とても大事なので、覚えておきましょう。」 「左手の小指で、『A』を押してみてください。」 「人差し指は、ちゃんと『F』の上にありますか？」 右手も同様に、「J」「K」「L」「；」と進む。	キーを押すと、「エフ」と発音して画面に表示されます。 「押せたよ。」 「指を丸くすると、やりやすいね。」

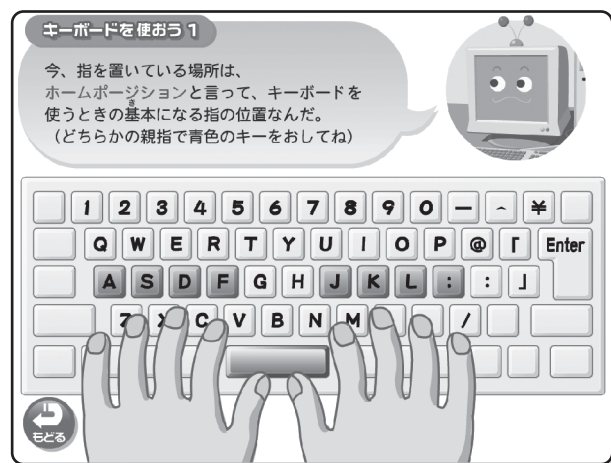
 見通しをもつ	 	「キーボードに手を置くときは、自然にホームポジションの位置に来るように練習しましょう。」 「慣れてくると、キーを見なくても打てるようになりますが、今はゆっくり正確に打つようにしましょう。」 「今日は、まずホームポジションのキーの練習です。今やったことを、みなさんの画面で確認しましょう。」 「できた人は、チャレンジ1に進んでいいですよ。」	「はい。」 「見ないで打つのは、難しそうだなあ。」 「早く、打てるようになりたいな。」 使ってみよう1を児童に実際に確認させる。 上のコーナーの確認ができれば、チャレンジ1に進ませる。
 身につける		左は、画面1 よりチャレンジ1を選んだ時の画面です。 ※ レベル1は打つ指と、キーボードが画面に表示されます。 ※ 第一段階としては、レベル1がクリアできれば十分ですが、意欲的な児童には上のレベルにチャレンジさせてあげてください。 ※ レベル4は、速さと正確さが要求されます。タイピングメソッドが正確にできないとクリアできません。	
 まとめる		「レースはどうでしたか？」 「今は、正確に打つことが大事なので、レベル1を何度もやってみるのもいいですよ。」 ワークシートを配布する。	「わあい！ 勝てたよ。」 「レベル2は難しいなあ。」 「私は、レベル2でも勝てたよ。」 「また、やりたいなあ。」 「今度は、もっと上のレベルに挑戦したい！」

memo

メニュー画面



【使ってみよう1】



キーが反応しない場合は、ソフト画面上(ブラウザの中央)をクリックしてください。
(ソフトに制御を戻すためです。)

使用画面資料

[チャレンジ1] メニュー画面

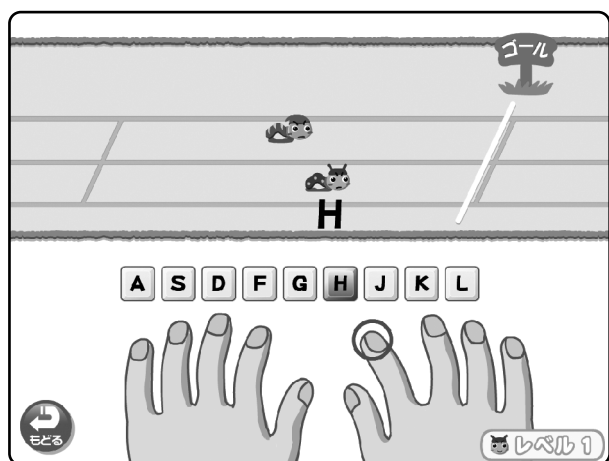


※ 日本語が表示される場合は、Altキーと半角・全角キーを同時に押して、半角英数入力モードにしてください。

※ チャレンジ1～3には、それぞれレベル1～4のキーボード練習コーナーがあります。児童のレベルに応じたコーナーに挑戦させましょう。

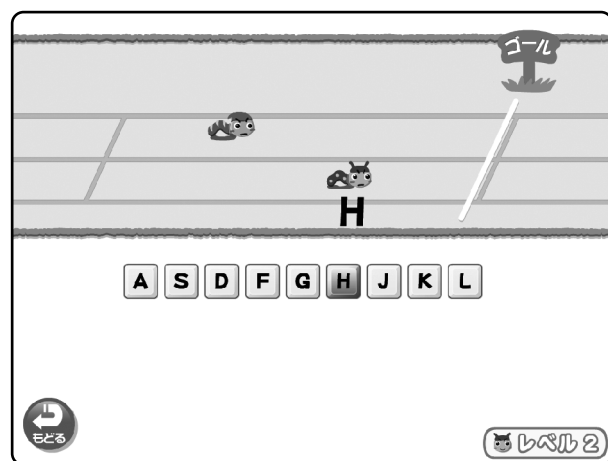
memo

[チャレンジ1] レベル1の画面



▲ レベル1では、キーの位置と指が画面に表示されます。

[チャレンジ1] レベル2の画面



▲ レベル2では、キーの位置は表示されますが、指は表示されません。

[チャレンジ2] レベル1の画面



▲ 人さし指の練習をします。

[チャレンジ3] レベル1の画面



▲ 全ての文字の練習をします。

日付	チャレンジ				結 果	感 想
／	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		
／	チャレンジ					
	1	2	3			
	レベル					
	1	2	3	4		